

としよかん だより

2023. 6 NO.218

宍粟市立図書館

〒671-2576
宍粟市山崎町鹿沢81

TEL 62-4620 FAX 62-9688

<https://www.lics-saas.nexs-service.jp/shiso/>



今月のテーマ展示

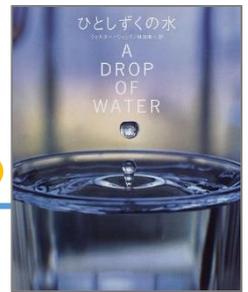


水

にまつわる本

『ひとしずくの水』 ウォルター・ウィック/作 林田康一/訳 (あすなろ書房) **児童書**

状況によって姿を変える水の性質を、みごとな工夫で写し取った写真科学絵本。「水ってなんて不思議！」と思わせてくれる一冊です。



『おじいちゃんは水のおいがした』 今森光彦/著 (偕成社) **児童書**

琵琶湖のほとりに暮らす、80歳を超える漁師の田中三五郎さんを通して、水を活かした日本人の暮らしや、水に生かされる命について綴られています。

『漂流者は何を食べていたか』 椎名誠/著 (新潮社)

大の漂流記マニア・椎名誠が、『エンデュランス号漂流』(ランシング著)など数々の漂流記から、生き延びるための食と水の知恵と工夫を探ります。



『海之怪 海釣り師たちが見た異界』 高木道郎/著 (天夢人)

海釣り師たちが、実際に遭遇・体験した「海」にまつわる不思議な話を取材してまとめた現代民話集。海には正体のわからない「何か」が、ひそんでいるのかもしれません。

水とあそぶ

- 『カヌー&カヤックを楽しむ』 (地球丸)
- 『親子で「海釣り」徹底サポート BOOK』
(メイツユニバーサルコンテンツ)
- 『楽しい川遊び
源流から河口まで川をとことん楽しむ方法』 (地球丸)
- 『水中運動でアンチエイジング』 八木香/著 (慈慶出版他)
- 『熱帯魚水草生育ガイドブック』
小林道信/文・写真 (誠文堂新光社)

水と生きる

- 『水を守りに、森へ』 山田健/著 (筑摩書房)
- 『和の文化を発見する水とくらす日本のわざ1~3』
(汐文社) **児童書**
- 『手づくり井戸に挑戦!』 曾我部正美/著 (文葉社)
- 『命を守る水害読本』
命を守る水害読本編集委員会/編著 (毎日新聞出版)
- 『極端豪雨はなぜ毎年のように発生するのか』
川瀬宏明/著 (化学同人)

他にもたくさんの本を展示しています。
貸出できますので、ぜひ手にとってご覧ください。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



こんな本あります

『狼の幸せ』

パオロ・コニエッティ 著 飯田亮介 訳
(早川書房 2023年刊)

イタリアンアルプス、モンテ・ローザの麓に、フォンターナ・フレddaという小さな集落があります。40歳の売れない作家ファウストは、人生をやり直すために生まれ育ったミラノから逃れ、この地に小さな部屋を借りました。

冬になり生活費に困ったファウストは、集落唯一の社交場であるレストランの女主人バベットの厚意でコックとして働き始めます。レストランには他にも住み込みで働く27歳のシルヴィアがおり、彼女もまた自分探しの旅の途中でした。ファウストは常連客で生粋の山男、サントルソとも親しくなり、彼から豊富な山の知識を教わります。

やがてファウストとシルヴィアは、どちらともなく自然に恋人となりますが、春が来るとスキー客が去ったレストランは休業となり、シルヴィアは夏に戻ると約束し、また別の地へと旅立ちました。アルプスの麓では季節の移ろいに合わせて、生活の営みも変わります。ファウストは今度は森の伐採現場のコックとして雇われ、次第に生き方を考え始めます。

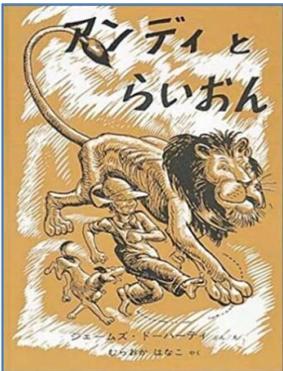
著者はかつて作家として行き詰まり、実際にフォンターナ・フレddaのモデルとなった集落でコックとして働いていました。その経験と、定住せず広大な縄張りを移動する狼の生態、また葛飾北斎の『富嶽三十六景』から着想を得て、変わらずにそこにある山と、変わっていく人の気持ちを対照的に描いています。今も1年の半分はモンテ・ローザの麓の山小屋で暮らす著者が描写する大自然は真に迫っており、まるで本当にアルプスを旅しているように感じられます。

子どもの本 49

「アンディとらいおん」

ジエームズ・ドーハーティ ぶん・えむらおかはなこ やく(福音館書店)

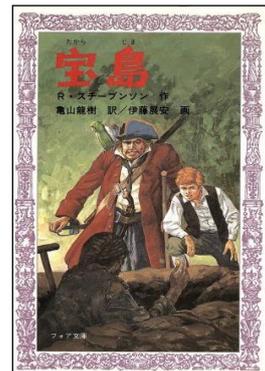
ある日、アンディは図書館でらいおんの本を借りました。おかげで、頭の中がらいおんでいっぱいになりました。次の日、アンディが学校へ出かける時、途中の大きな岩のむこうから変なものが突き出ています。それは、らいおんのしっぽでした。アンディは逃げ出しました。すると、らいおんも逃げ出し、アンディとらいおんは岩の周りをぐるぐる駆け始めました。とうとう、どちらもへとへとになって座り込みました。その時、らいおんはアンディの前足を刺さっていただけです。アンディは、そのとげを抜いてあげました。後日、サーカスに出かけたアンディはらいおんと再会します。黒い線に黄土色だけで色を付けた絵は、びやかで迫力満点です。読んでもらえば、五歳くらいから楽しめます。



「宝島」

R・スティーブンソン 作
亀山龍樹 訳
伊藤展安 画(童心社)

ジムの両親が営む宿屋に、船長と名乗る元海賊がやってきました。船長はいつも海を見張り、船乗りを避けていました。特に「一本足の船乗り」を恐れているようでした。急な病気で船長が亡くなり、遺された荷物から、ジムは宝島の地図を手に入れました。医者との相談し、宝探しに出かけることになりました。大急ぎで船や積荷を用意し、船乗りを集めました。料理番に雇われたシルバという男は、陽気でよく働きました。ところが、シルバは足が一本なかったのです。偶然リンゴ樽の中で、シルバたちの密談をきいたことから、宝をめぐる駆け引きが加速していき、冒険小説の名作が力強い言葉で訳されています。十一歳くらいから楽しめます。



新着図書紹介

◆このリストは5月末までに入った本の一部です◆

書名	著者	出版社	件名
ランブシェード 「こどもとしゃかん」連載エッセイ 1979～2021	松岡 享子	東京子ども図書館	読書
独裁者の料理人 厨房から覗いた政権の舞台裏と食卓	ヴイトル・シャブウォフスキ	白水社	伝記
怒られの作法 日本一トラブルに巻き込まれる編集者の人間関係術	草下 シンヤ	筑摩書房	人間関係
おひとりさま最後の片づけ やるべきこと・やらなくてもいいこと	杉之原 富士子	講談社	高齢者
保育士よちよち日記	大原 綾希子	三五館シンシャ	保育所
世界の食卓から社会が見える	岡根谷 実里	大和書房	食生活
地学・資源・エネルギーのすごい話	ひつじさん	KADOKAWA	地学
クジラの歌を聴け 動物が生命をつなぐ驚異のしくみ	田島 木綿子	山と溪谷社	生殖
赤ちゃんをアレルギーにしないためにできること	主婦の友社 編	主婦の友社	小児科学
思春期デコボコ相談室 母娘でラクになる 30 の処方箋	大下 隆司	集英社	親子関係
もしも突然、がんを告知されたとしたら。	樋野 興夫	東洋経済新報社	医療
介護の世話にならない鎌田式「90歳の壁」を元気に乗り越える5つの極意	鎌田 實	エクスナレッジ	健康法
困りごと解決！家事ワザ 262 かかる手間が半分に	かおり	KADOKAWA	家政
「ヘアゴム」だけ！女の子のヘアアレンジ	KOMAKI	エクスナレッジ	髪型
藤井恵の健美ごはん 10年後、20年後の私をつくる	藤井 恵	女子栄養大学出版部	料理
たまさんの食べられる庭 自然に育てて、まるごと楽しむ	中川 たま	家の光協会	料理
おやつはうちで作るもの	有元 葉子	東京書籍	菓子
植物を育てる楽しみとコツがわかる「園芸」の基本帖	矢澤 秀成	KADOKAWA	園芸
アライバル	ショーン・タン	河出書房新社	絵本
ソングの哲学	ボブ・ディラン	岩波書店	音楽
毎日、一輪。 はじめて花・葉・枝を生ける人のための手引帖。	小野木 彩香	エクスナレッジ	花卉装飾
三島由紀夫論	平野 啓一郎	新潮社	作家論
魔女の原罪	五十嵐 律人	文藝春秋	日本小説
27000冊ガーデン	大崎 梢	双葉社	日本小説
コメンテーター 伊良部シリーズ(4)	奥田 英朗	文藝春秋	日本小説
極楽征夷大將軍	垣根 涼介	文藝春秋	日本小説
焼け野の雉(きじ)	梶 よう子	朝日新聞出版	日本小説
それでも旅に出るカフェ	近藤 史恵	双葉社	日本小説
トランパー 横浜みなとみらい署暴対係(7)	今野 敏	徳間書店	日本小説
華ざかりの三重奏	坂井 希久子	双葉社	日本小説
ペニー・レイン 東京バンドワゴン(18)	小路 幸也	集英社	日本小説
藩邸差配役日日控(はんていさはいやくにちにちひかえ)	砂原 浩太郎	文藝春秋	日本小説
滅茶苦茶	染井 為人	講談社	日本小説
敵島	武内 涼	新潮社	日本小説
白鶴亮翹(はっかくりょうし)	多和田 葉子	朝日新聞出版	日本小説
ヨモツイクサ	知念 実希人	双葉社	日本小説
赤い月の香り	千早 茜	集英社	日本小説
おやごころ ままことシリーズ(9)	畠中 恵	文藝春秋	日本小説
絵師金蔵赤色浄土(えしきんぞうせきしよくじょうど)	藤原 緋沙子	祥伝社	日本小説
ぼんぼん彩句	宮部 みゆき	角川文化振興財団	日本小説
最後の祈り	薬丸 岳	KADOKAWA	日本小説
時計泥棒と悪人たち	夕木 春央	講談社	日本小説
オール・ノット	柚木 麻子	講談社	日本小説
行きつ戻りつ死ぬまで思案中	垣谷 美雨	双葉社	エッセイ
くもをさがす	西 加奈子	河出書房新社	エッセイ
聴こえない母に訊きにくい	五十嵐 大	柏書房	手記
ある犬の飼い主の一日	サンダー・コラルト	新潮社	外国小説
アンナは、いつか蝶のように羽ばたく	ウェイ・チム	アストラハウス	外国小説

重要なお知らせ

図書館システムの更新のため、
7月16日18時から19日朝まで
ホームページ、図書検索・予約システムが
利用できません。更新後は、ホームページの
URLが変わります。
新しいURLは、宍粟市ホームページの
トップページ下寄りにリンクがありますので
そこからアクセスしてください。

読書会

月1冊本を選び、感想などを気軽に話し合っています。
いつでも参加、見学できます。

日時	6月10日(土)(第2土曜日) 14時~15時30分	
作品	6月	『我が家の問題』 奥田 英朗 著
	7月	『風が強く吹いている』 三浦 しをん 著



巡回場所	6月	7月	貸出時間
山崎町内	20日(火)	11日(火)	10時40分~14時
千種町内	14日(水)	12日(水)	11時~14時
一宮町(学校・こども園)	2日(金)	7日(金)	9時30分~15時30分
一宮町内	17日(土)	15日(土)	10時~15時
波賀町(学校・幼稚園)	7日(水)	5日(水)	10時15分~16時
波賀町内巡回	24日(土)	22日(土)	10時30分~15時

巡回形式のため時間によって貸出場所は変わります。
場所・時間に変更になることがあります。詳しくはお問合せください。
しーたん通信でもお知らせしています。



図書館カレンダー

6月

7月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

×休館：月曜日・祝日・年末年始
(月曜日と祝日が重なるときは、
翌火曜日も休館)
△閉館：月末館内整理
特別整理期間
開館時間：
9時30分~17時30分
(金曜日のみ18時30分まで)

6月のえほんのじかん

いろいろなえほんをよみます。

3日(だい1どうび)

17日(だい3どうび)

6月のおはなしのじかん

むかしばなしなどをかたります。

10日(だい2どうび)

24日(だい4どうび)

10時30分からはじまります。

4さい以上の子どもがたいしょうです。
じかんにおくれないように来てください。

○ 読む予定の絵本 ○



『ゆかいなかえる』

ジュリエット・ケペシュ ぶん・え
いしいももこ やく(福音館書店)

ほか、雨の季節の絵本を予定して
います。